

## 清心寮

## 自治活動紹介

## 【自治会】

毎週金曜日、夜10時から『自治会』は始まります。自治会は高校生が集まり話をする場です。会長、副会長、書記の三役の高校生が中心になって話し合いは進められていきます。

毎月の目標の確認から始まり、それぞれが1週間を振り返り、週目標が決定されます。次に、みんなに言いたい事、職員に言いたい事など意見のある子が発表していきます。

自治会が始まった経緯は、実際に生活している子ども達自身が住みやすい環境を作る事が出来るように『意見が言える場』として始まりました。しかし、子ども達の中には、なかなか素直に自分の意見をみんなの前で発表する事が苦手な子もいますし、自治会で出た意見が全て通るのかと言えばそうではありません。自治会から出た意見を職員間でも話し合い、それについて返答していきます。子ども達の

意見が通った例としては、高校生の携帯電話所持や、週1回お弁当の代わりに昼食を自分達で選んで購入出来るパン代を支給するようになりました。

このように、1人1人の生活が良いものに近づけられるようにという事が第1の目的なのです。

次に自分の意見を発表する事で、一緒に生活している者同士が今何を思っているのか知り合うきっかけになったり、相手の気持ちを知らうとするようになる事で分かり合えるようになってもらえればというのが第2の目的です。

また、キャンプやクリスマス会等の行事では実行委員を募り実施に向けて職員と共に計画していきます。

自治会はこのように子ども達が主役となり運営しています。

その他、中高生の活動として以下のものがあります。

高校生は週番といって毎週『起床の声掛け』『小学生の入浴補助』『お話し会(小学生の話し合い)への参加』という役割を担ってもらっています。そうする事で生活リズムが違う者同士が繋がりを持つ事が出来ます。また、役割をこなす事

で高校生としての自覚や責任感が生まれてきます。

最近では、小学生同士のトランプの仲裁に入ってくれたり、キックベースボールの練習に付き合ってくれたりと本当に良く面倒を見てくれています。そんな高校生さんの背中を見て、中学生さんも協力してくれるようになりました。

清心寮は40人定員の小さな施設です。しかし、『大きな1つの家族』のようにみんなで助け合い、協力していければと思います。

(梶谷)

